

2025年度

# 第1回 入学試験問題

## 理 科

(50分, 100点)

### 受験についての注意

1. 試験開始の指示があるまで, 問題用紙を開かないでください。
2. 問題は [1]~[7] まであります。[1] は, 聞いて解く問題です。
3. 聞いて解く問題は, 試験開始後すぐに放送します。
4. 各問題とも, 解答は解答用紙の所定の欄らんに記入してください。
5. 解答用紙には受験番号, 氏名を必ず記入し, 最後にもう一度確かく認にんしてください。
6. 解答用紙だけ回収しますので, 問題用紙は持ち帰ってください。

1 この問題は聞いて解く問題です。

聞いて解く問題は全部で3題です。問題文の放送は1回のみです。メモをとっても構いません。ひとつの問題文が放送されたあと、解答用紙に記入する時間は15秒です。聞いて解く問題の解答は答えのみを書いてください。

(1)

ア. 加速      イ. 減速      ウ. 静止      エ. 等速直線運動

(2)

ア. 右向き                      イ. 左向き  
ウ. 左右両方の向き          エ. 力がはたらかないので向きはない

(3)

ア. 右向き                      イ. 左向き  
ウ. 左右両方の向き          エ. 力がはたらかないので向きはない

2 次の文を読み、あとの問いに答えなさい。

無色とう明の水溶液 A ~ E と白色の粉末 a ~ d がある。無色とう明の水溶液 A ~ E には〔実験 1〕 ~ 〔実験 3〕を行い、白色の粉末 a ~ d には〔実験 4〕 ~ 〔実験 6〕を行い、それぞれの結果を(表 1)、(表 2)にまとめた。水溶液 A ~ E は、食塩水、砂糖水、うすい塩酸、アンモニア水、うすい水酸化ナトリウム水溶液のいずれかであり、白色の粉末 a ~ d は食塩、砂糖、重曹、炭酸カルシウムのいずれかである。また、使用した食塩水はほう和水溶液とする。

〔実験 1〕

水溶液 A ~ E をそれぞれ試験管に入れ、アルミニウム片をそれぞれの水溶液に入れて観察した。

〔実験 2〕

水溶液 A ~ E をそれぞれ試験管に入れ、フェノールフタレイン液を加えて色の観察をした。

〔実験 3〕

水溶液 A ~ E をそれぞれ蒸発皿に少量入れ、加熱し、蒸発皿に固体が残るか観察した。

	A	B	C	D	E
〔実験 1〕	気体が発生	気体が発生	変化なし	変化なし	変化なし
〔実験 2〕	赤色に変化	変化なし	変化なし	変化なし	赤色に変化
〔実験 3〕	X				

(表 1)

〔実験 4〕

粉末 a ~ d をそれぞれ燃焼さじに入れ、(図)のように加熱し、粉末の色を観察した。

〔実験 5〕

粉末 a ~ d をそれぞれ試験管に入れ、水を加えた。その後、フェノールフタレイン液を加えて色の観察をした。しかし、粉末 d だけは水にとけなかったため、フェノールフタレイン液は入れなかった。



(図)

〔実験 6〕

水溶液 A、B をそれぞれ 4 本の試験管に入れ、粉末 a ~ d をそれぞれの試験管に少量入れ、粉末の様子を観察した。

		a	b	c	d
【実験4】		黒色になった	白色のまま	白色のまま	白色のまま
【実験5】		変化なし	変化なし	赤色に変化	—
【実験6】	A	粉末がとける	粉末がとける	粉末がとける	粉末がとけない
	B	粉末がとける	粉末がとける	粉末がとけ、 気体が発生	粉末がとけ、 気体が発生

(表2)

- (1) 【実験1】で水溶液A、Bで発生した気体は何ですか。
- (2) 【実験2】でフェノールフタレイン液のかわりに緑色のBTB溶液を加えた場合、水溶液Bの色は何色ですか。ア～エから選び記号で答えなさい。  
ア. 赤色      イ. 青色      ウ. 緑色      エ. 黄色
- (3) 【実験3】Xの結果が正しい組み合わせはどれですか。ア～エから選び記号で答えなさい。ただし、蒸発皿に固体が残っている場合は○、何も残っていない場合は×とします。

	A	B	C	D	E
ア	○	×	○	○	×
イ	×	○	×	×	○
ウ	○	×	○	×	×
エ	×	○	×	○	○

- (4) 【実験6】と同様に水溶液Cを4本の試験管に入れ、粉末a～dをそれぞれの試験管に少量入れたとき、ア～エのいずれかの結果が見られました。このとき見られた結果はどれですか。ア～エから選び記号で答えなさい。
- ア. 粉末aを入れると、粉末がとけて気体が発生した。  
イ. 粉末bを入れると、粉末のとけ残りを生じた。  
ウ. 粉末cを入れると、粉末がとけて気体が発生した。  
エ. 粉末dを入れると、粉末がとけた。

③ 次の文を読み、あとの問いに答えなさい。

しげみ  
芝美さんは、お母さんの料理の手伝いをするために、スーパーで買ってきたいろいろな野菜を水洗いしていたところ、水に浮く野菜と沈む野菜があることに気がつきました。そのことをお母さんにたずねると、土の中でできる野菜は水に沈み、土の上でできる野菜は水に浮かぶのではないかと言われました。そこで、野菜がいろいろな液体に浮くかどうかを調べる実験と、野菜の体積と重さを調べる実験を行いました。ただし、これらの実験で利用する同じ種類の野菜は、どの部分でも同じ体積あたりの重さが等しく、野菜への液体の出入りは考えないものとします。また水  $1\text{ cm}^3$  は  $1\text{ g}$  とします。

〔実験 1〕

いろいろな野菜を水や油に入れて浮くかどうかを調べる実験を行いました。

(表 1) は重さをはかった野菜を大きなボウルに入れた水や油に入れたときの浮き沈みの結果をまとめたものです。ただし、「↑」は浮いたことを表し、それ以外は「↓」で表しています。

	キュウリ	ゴボウ	ジャガイモ	ショウガ	ダイコン	ニンニク	ナス	ニンジン
重さ[g]	103	55	115	43	308	35	113	120
水	↑	↑	↓	↑	↑	↑	↑	↓
油	↓	↓	↓	↓	↓	↑	↑	↓

(表 1)

〔実験 2〕

〔実験 1〕 で使った野菜の重さと水に沈めたときの体積を調べる実験を行いました。まず野菜を直方体にカット (角切り) して重さ [g] をはかり、メスシリンダーに入っている水  $50\text{ cm}^3$  に細い棒を使って、常温になったカット野菜を完全に沈め、そのときに読み取った体積 [ $\text{cm}^3$ ] を調べました。(表 2) は、その結果を表しています。

	キュウリ	ゴボウ	ジャガイモ	ショウガ	ダイコン	ニンニク	ナス	ニンジン
重さ[g]	12	14	22	17	15	5	11	21
読み取った体積 [ $\text{cm}^3$ ]	62.4	64.3	70.0	66.7	65.8	56.1	66.6	70.0

(表 2)

〔実験 3〕

〔実験 2〕 で使ったカット野菜を入れた水  $50\text{ cm}^3$  に、食塩を少しずつ加える実験を行いました。

(表 3) は、食塩水のこさ [%] (食塩と食塩水の重さの百分率) によるカット野菜の浮き沈みの結果を (表 1) 同様にまとめたものです。

	キュウリ	ゴボウ	ジャガイモ	ショウガ	ダイコン	ニンニク	ナス	ニンジン
5 %	↑	↑	↓	↑	↑	↑	↑	↓
10 %	↑	↑	↓	↑	↑	↑	↑	↑
15 %	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑

(表 3)

(1) 【実験1】だけでなく、【実験3】を行った理由としてもっとも適したものはどれですか。ア～ウから選び記号で答えなさい。

ア. 液体のこさによって、同じ野菜でも浮き沈みの結果が変わるのかを調べるため。

イ. 液体のこさによらず、土の中で育つ野菜は沈むかどうかを調べるため。

ウ. 液体のこさによらず、野菜の重さが大きいほど沈むかどうかを調べるため。

(2) (表2) より、ニンジン  $1\text{ cm}^3$  あたりの重さ [g] を求めなさい。

(3) 【実験2】において、芝美さんが体積を調べるため野菜を水に入れたときに、【実験1】と異なる結果となった野菜が1つだけあることに気がつきました。それは【実験1】のときに凍ったままの野菜を利用していただけが原因でした。それはどの野菜ですか。またその野菜が凍っていたことで【実験1】の結果と変わってしまった理由を25字程度で説明しなさい。ただし「 $\text{cm}^3$ 」や「g」などの単位を使うときは1文字分としてよい。

(4) 【実験3】において、水  $50\text{ cm}^3$  に何gの食塩を加えれば10%の食塩水を作ることができますか。

もっとも近い値をア～エから選び記号で答えなさい。

ア. 5.0g      イ. 5.3g      ウ. 5.6g      エ. 5.9g

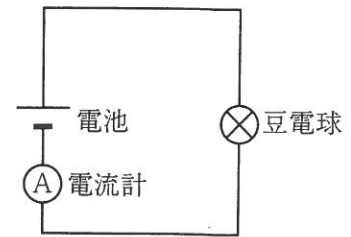
(5) 【実験1】～【実験3】の結果から、10%の食塩水の  $1\text{ cm}^3$  あたりの重さ  $x[\text{g}]$  の範囲を例にしたがって答えなさい。割り切れない場合は小数第3位を四捨五入して小数第2位で答えなさい。

例  $x$  が

1gより大きい範囲であれば	$1 < x$
1gより大きく2gに満たない範囲であれば	$1 < x < 2$
1g以上2g以下の範囲であれば	$1 \leq x \leq 2$
1g以上2gに満たない範囲であれば	$1 \leq x < 2$

- 4 回路に流れる電流のようすを調べるために〔実験1〕、〔実験2〕を行いました。次の文を読み、あとの問いに答えなさい。

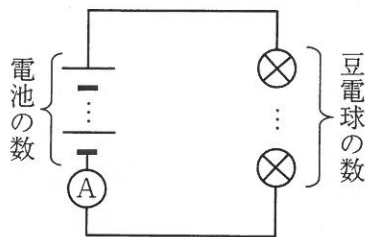
(図1)は豆電球1個、電池1個と電流計を用いて組んだ回路図であり、このときの電流計の値は0.6 A (アンペア)であった。なお、(図1)～(図6)の豆電球、電池、電流計はすべて同じものである。



(図1)

〔実験1〕

(図2)のように電池を直列に1個、2個…と増やし、豆電球を直列に1個、2個…と増やしていったときの電流計に流れる電流 (A) を測定し、結果を(表1)に示した。



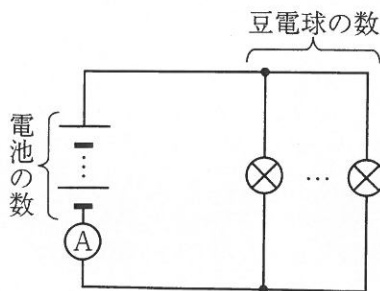
(図2)

直列につなげた電池の数 [個] \ 直列につなげた豆電球の数 [個]	1	2	3
1	0.6	0.3	ア
2	1.2	0.6	0.4
3	1.8	0.9	0.6

(表1)

〔実験2〕

(図3)のように電池を直列に1個、2個…と増やし、豆電球を並列に1個、2個…と増やしていったときの電流計に流れる電流 (A) を測定し、結果を(表2)に示した。



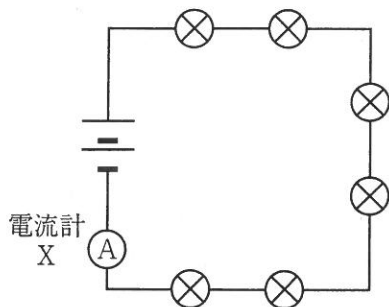
(図3)

直列につなげた電池の数 [個] \ 並列につなげた豆電球の数 [個]	1	2	3
1	0.6	1.2	1.8
2	1.2	2.4	3.6
3	1.8	イ	5.4

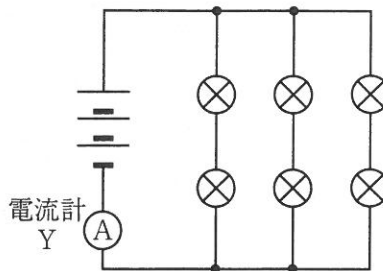
(表2)

(1) (表 1)、(表 2) のア、イにあてはまる数値を答えなさい。

(2) (図 4)、(図 5) の電流計 X、Y に流れる電流はそれぞれ何 A ですか。



(図 4)



(図 5)

(3) 電池 4 個と、豆電球を使用して、電流計に流れる電流が 0.8 A となるような回路図をかきなさい。

ただし、条件 I ~ III にしたがうこと。

条件 I : 解答らんの図につなげてかくこと。

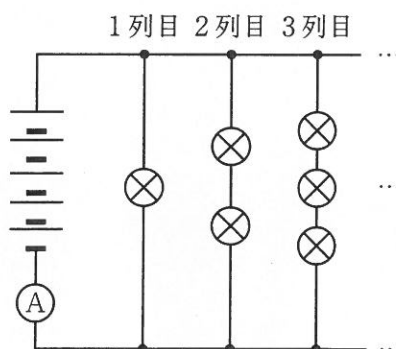
条件 II : 使用できる豆電球は、1 個から 6 個までとすること。

条件 III : 回路図の記号で豆電球は  $\otimes$  を用いること。

(4) (図 6) のように電池を 5 個直列につなぎ、豆電球を 1 列ごとに 1 個ずつ増やして並列につなぐ回路を作りました。①、②の問いに答えなさい。

① 3 列の並列回路を組んだとき、電流計に流れる電流は何 A ですか。

② 電流計に流れる電流がはじめて 8 A を超えるのは、何列の並列回路を組んだときですか。数字で答えなさい。



(図 6)

5 次の文を読み、あとの問いに答えなさい。

次の文は、生き物係でニワトリの世話当番の芝田さんと豊田さんの会話です。

芝田さん：豊田さんこんにちは。今日も小屋のそうじ、がんばろうね。

豊田さん：芝田さんこんにちは。ぼく昨日の晩ご飯はフライドチキンだったから何だか複雑な気持ちだよ。

芝田さん：私は以前、手羽先を食べ終わった後に残った骨で、骨格標本を作る実験をしたことがあるよ。背骨をもつ（ A ）動物の骨格は、骨のつながり方などによく似たところが多いそうだよ。

豊田さん：そうなんだ。すると、手羽先はヒトのうでと似ている骨格だったの？

芝田さん：実際に作ってみると、確かにそうだったかも。羽毛があるとわからないけれど、ヒトの手首から先と同じくらい手羽先の先たん部分の骨は細かくて、標本を組むのが大変だったよ。

豊田さん：あ、見て、卵が落ちているよ。

芝田さん：本当だ。この小屋にはメスのニワトリしかいないから、これは無精卵だね。そういえば、この前理科の授業で受精について勉強したけれど、ニワトリの卵って殻があるのになんてやって受精するのか？

豊田さん：うーん、【 X 】じゃない？

芝田さん：豊田さん、きっとそうだよ！ニワトリのような、陸上で子を卵で生む生き物は（ B ）受精をするって習ったから、それが可能なんだね。

豊田さん：あと、ニワトリの卵ってなんで「卵型」なんだろうね？一方のはじが比かく的とがっていて、その反対側が丸っこいという形。卵で、長い方の直径を長径、短い方の直径を短径というそうだけど、ウミガメの卵はよくピンポン玉に例えられるくらい丸くて、長径と短径の差が無いのに。

芝田さん：鳥類は巣を作って、そこに卵を生むのが一般的なんだよね。あ、そうか、卵型なのは、卵が巣の外に転がっていかないようにするためなのではないかな。

豊田さん：そうかもね。じゃあ、卵が転がっていく心配がない形の巣なら、「卵型」である必要はないのかな。

芝田さん：ニワトリの卵は模様のない白色だけれど、ウズラの卵のようにはん点模様で、外敵から見て目立たないようにしている卵もあるよね。巣を作る場所と卵の模様や形には関係がありそうだね。

豊田さん：以前図鑑で見たのだけれど、フクロウは木に空いた穴を探して巣にするんだって。穴の中は暗いから、卵はその中に生むそうだよ。カワセミなんかは川辺に生息しているから、川岸のがけに、おくに細長い穴をほって巣にするのだったって。ウミガラスは巣を作らないで、がけのせまい平面に直接産卵するらしいし、コチドリは砂地や川岸などを浅くほって、小石で囲んで巣を作るよ。

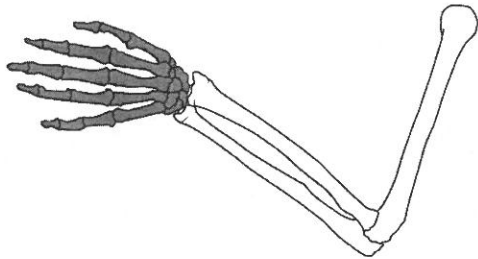
芝田さん：そうなんだ、その図鑑を見せてほしいな。

豊田さん：いいよ。今日なら時間があるから家においでよ。芝田さんが作った骨格標本も見たいいな。

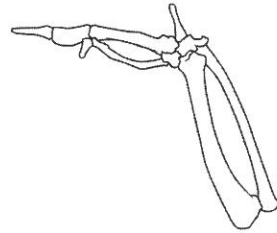
芝田さん：ありがとう！それでは、骨格標本を持っていくね。さて、張り切ってお世話を終わらせよう！

(1) 文章中の空らん ( A )・( B ) に適する語句を入れなさい。

(2) (図1)、(図2) はそれぞれ、ヒトのうでと、手羽先の骨格標本のスケッチです。解答らんの手羽先の骨格標本のスケッチで、下線部 ((図1) 中で灰色の部分) と同じつくりの部分<sub>を</sub>黒くぬりなさい。



(図1)



(図2)

(3) ニワトリの受精のしかたについて、「殻<sup>から</sup>」という語句を用いて文章中の空らん【 X 】を15字以内でうめなさい。

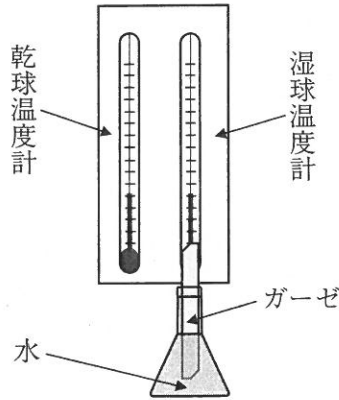
(4) (表) は、豊田さんの図鑑にのっていた、フクロウ・カワセミ・ウミガラス・コチドリのいずれかの卵の特ちょうをまとめたものです。フクロウとウミガラスの卵はそれぞれどれですか。ア～エから選び記号で答えなさい。

	ア	イ	ウ	エ
卵の写真				
大きさ (長径×短径)	約 30 × 22 (mm)	約 49 × 40 (mm)	約 87 × 53 (mm)	約 22 × 18 (mm)
特ちょう	白っぽい灰色の地色にかっ色の小さなはん点がある。	白～ベージュ色で球に近い形。	白～緑色の地色に、大小の黒かっ色のはん点や線の模様がある。	白色で、表面はつるつるしている。

(表)

6 次の文を読み、あとの問いに答えなさい。

(図) のような<sup>かんしつ</sup>乾湿球温度計を用いて、ある日の気温と湿度を、6時から24時まで3時間おきに2日間測定し、結果を(表1)にまとめた。なお、気温は乾球温度計が示す温度(示度)、湿度は乾球温度計と湿球温度計の示度の差を読みとり、(表2)を用いて調べた。



(図)

1日目

時刻 [時]	6	9	12	15	18	21	24
気温 [°C]	9	11	15	18	14	12	10
湿度 [%]	48	40	30	28	37	X	50

2日目

時刻 [時]	6	9	12	15	18	21	24
気温 [°C]	11	13	14	14	13	12	11
湿度 [%]	63	66	67	89	88	76	75

(表1)

		乾球温度計と湿球温度計の示度の差 [°C]									
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	
乾球温度計の示度 [°C]	18	100	90	80	71	62	53	44	36	28	
	17	100	90	80	70	61	51	43	34	26	
	16	100	89	79	69	59	50	41	32	23	
	15	100	89	78	68	58	48	39	30	21	
	14	100	89	78	67	57	46	37	27	18	
	13	100	88	77	66	55	45	34	25	15	
	12	100	88	76	65	53	43	32	22	12	
	11	100	87	75	63	52	40	29	19	8	
	10	100	87	74	62	50	38	27	16	5	
9	100	86	73	60	48	36	24	12	1		

(表2)

また湿度は、ある気温での空気1m<sup>3</sup>中にふくまれている水蒸気量が、その時の気温での空気1m<sup>3</sup>にふくむことができる最大の水蒸気量(ほう和水蒸気量)の何%かを表し、次の式で表される。

$$\text{湿度} [\%] = \frac{\text{空気} 1 \text{ m}^3 \text{ 中にふくまれている水蒸気量 [g]}}{\text{その時の気温でのほう和水蒸気量 [g]}} \times 100$$

なお、各気温に対するほう和水蒸気量は、(表3)に示した。

気温 [°C]	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
ほう和水蒸気量 [g]	5.2	5.6	6.0	6.4	6.8	7.3	7.8	8.3	8.8	9.4	10.0

(表3)

- (1) 下線部について正しい文はどれですか。ア～エから選び記号で答えなさい。
- ア. ガーゼの水が蒸発するときに熱が発生するため、湿球温度計の示度が乾球温度計の示度よりも高くなる。
- イ. ガーゼの水が蒸発するときに熱が発生するため、湿球温度計の示度が乾球温度計の示度よりも低くなる。
- ウ. ガーゼの水が蒸発するときに熱が奪<sup>うば</sup>われるため、湿球温度計の示度が乾球温度計の示度よりも高くなる。
- エ. ガーゼの水が蒸発するときに熱が奪<sup>うば</sup>われるため、湿球温度計の示度が乾球温度計の示度よりも低くなる。
- (2) (表1) の X の値を求めなさい。なお、このときの湿球温度計の示度は  $7^{\circ}\text{C}$  です。
- (3) (表1) の中で、乾球温度計と湿球温度計の示度の差が最も大きくなるのは何日目の何時ですか。解答らん<sup>らん</sup>に合う形で答えなさい。
- (4) (表1) から、1日目と2日目の天気はどのようであったと考えられますか。もっとも適当なものをア～エから選び記号で答えなさい。
- ア. 1日目、2日目ともに、朝からくもり空がひろがり午後から晴れてきた。
- イ. 1日目、2日目ともに、朝から晴れていたがしだいに雨が降ってきた。
- ウ. 1日目は終日晴れが続いた。2日目は朝からくもりで、午後から雨が降ってきた。
- エ. 1日目は朝からくもりで、午後から雨が降ってきた。2日目は終日晴れていた。
- (5) 次の文中の  $\square$ ① $\square$  ～  $\square$ ③ $\square$  にあてはまる数値を答えなさい。ただし、 $\square$ ① $\square$  は小数第1位まで、 $\square$ ② $\square$ ・ $\square$ ③ $\square$  は整数で答えなさい。

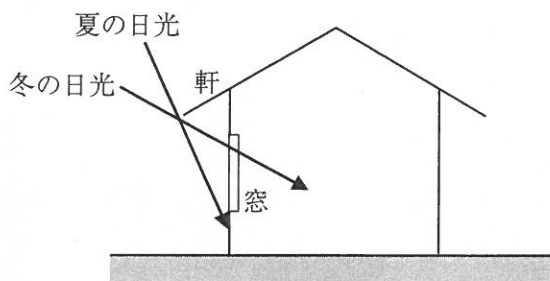
(表3) の値を用いると、2日目の24時における空気  $1\text{m}^3$  中にふくまれる水蒸気量は、 $\square$ ① $\square$  gである。この空気が  $\square$ ② $\square$   $^{\circ}\text{C}$  になるとこれ以上水蒸気をふくむことができなくなり、水滴<sup>てき</sup>がで始める。また、この空気が  $\square$ ③ $\square$   $^{\circ}\text{C}$  になると、空気  $1\text{m}^3$  あたり  $1.1\text{g}$  の水蒸気が水滴になると考えられる。

7 次の文を読み、あとの問いに答えなさい。

光には、①物を照らすとともに物を温める性質があります。また、②直進する性質や鏡などで③反射する性質もあります。家などの建築物では、このような光の性質をさまざまな面で利用しています。

注目されている建築手法のひとつに「パッシブソーラー」と呼ばれるシステムがあります。パッシブソーラーとは機械などを使わずに、建築物の構造や間取りなどを工夫することによって、太陽の光や熱をうまく取り入れるシステムのことです。日本建築にある「軒<sup>のき</sup>」も、パッシブソーラーのひとつです。(図1)のように、軒があることによって、太陽高度の高い夏は軒で日光をさえぎり、太陽高度の低い冬は家の中を温めるために日光を取りこむようにしています。矢印は光の進む向き(光線)を表しています。パッシブソーラーシステムを考えるにあたって、その土地の風土や気候を熟知した上で設計する必要があります。例えば、(表)のように、東京と札幌<sup>さっぽろ</sup>では緯度が異なるために、南中高度も異なります。そのため、④東京と札幌では軒の角度や長さを変える必要があります。

「パッシブソーラー」に対し、「アクティブソーラー」と呼ばれるシステムもあります。アクティブソーラーは機械を使って、太陽の光や熱を利用するシステムです。⑤太陽電池を利用する太陽光発電システムもアクティブソーラーのひとつです。



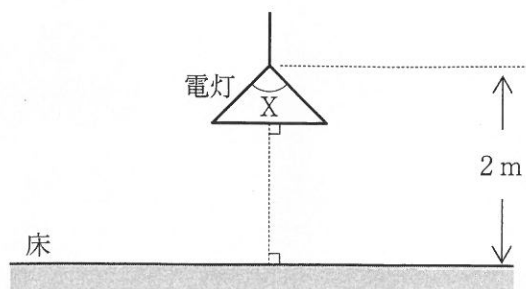
(図1)

	緯度 (北緯)	南中高度		
		夏至	春分 秋分	冬至
東京	35.7°	77.7°	54.3°	30.9°
札幌	43.1°	70.3°	46.9°	23.5°

(表)

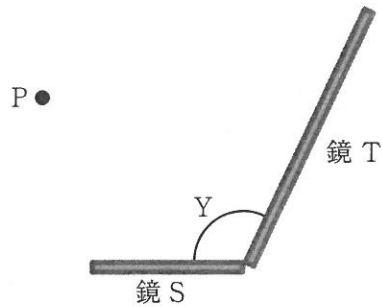
- (1) 下線部①について、暗い部屋の中に電灯がひとつあるとき、電灯からの距離<sup>きょり</sup>が2mの地点の明るさは、1mの地点の明るさの4分の1倍です。3mの地点の明るさは、2mの地点の明るさの何倍ですか。分数で答えなさい。

- (2) 下線部②について、(図2)のような笠<sup>かさ</sup>のかかった電灯から出る光が照らす床<sup>ゆか</sup>の範囲<sup>はんい</sup>は何平方メートルですか。床は十分に広く、電灯の床からの高さは2mです。笠は円すい形で、Xの角度は90度です。光は円すい面の側面の延長線の外側には出ないものとします。また、円周率は3.14とします。



(図2)

- (3) 同じ高さの2枚の長方形の鏡（鏡S、鏡T）が床に垂直に、それぞれひとつの辺が接するように置かれています。（図3）は鏡S、鏡Tを上から見た図です。ある点Pから出た光が、床と平行に鏡Sに向かって進みました。下線部③により、入射光線と平行で、進行方向が逆向きの光線をつくるには、2枚の鏡の間の角度Yを何度にするべきですか。ただし、鏡Tは床に平行な方向に十分に長いものとします。

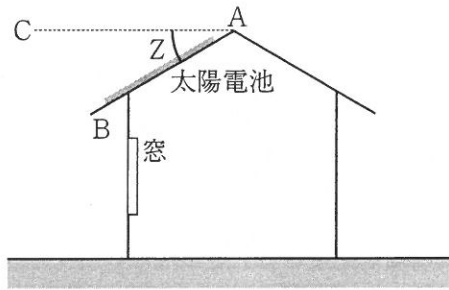


(図3)

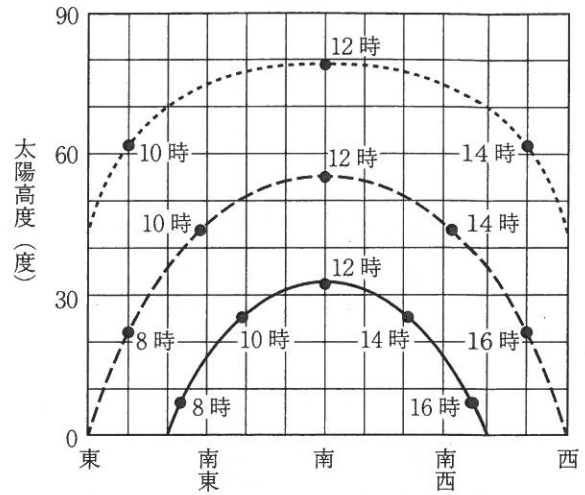
- (4) 下線部④について、正しいものはどれですか。ア～エから選び、記号で答えなさい。ただし、軒の角度は水平からの角度とし、軒の角度を変えるときは、軒の長さを変えないものとします。また、軒の長さを変えるときは、軒の角度は変えないものとします。

	軒の角度	軒の長さ
ア	東京の方が大きい	東京の方が長い
イ	札幌の方が大きい	東京の方が長い
ウ	東京の方が大きい	札幌の方が長い
エ	札幌の方が大きい	札幌の方が長い

(5) (図4)の屋根ABの面には下線部⑤が設置されています。窓のある面は真南を向いており、地面と線ACは水平です。(図5)は、(図4)の家がある場所の方位に対する太陽高度と時刻を表しています。(図5)の3本の線は、夏至、春分(秋分)、冬至のときの太陽高度です。10時から14時の間の年間の発電量を最大にするには、(図4)の角度Zを約何度にするとよいですか。ア~エから選び、記号で答えなさい。また、その角度を選んだ理由を35字程度で答えなさい。ただし、太陽光の強さは年間を通じて一定であるものとします。



(図4)



(図5)

- ア. 30度      イ. 40度      ウ. 50度      エ. 60度

# 2025年度第1回入学試験 理科解答用紙

注意：※印の欄には記入しないこと。

1

(1)	(2)	(3)

2

(1)	(2)	(3)	(4)

※

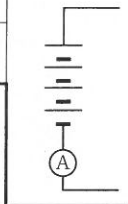
3

(1)	(2)	(3)					
		野菜名			理由		
	g						
(4)	(5)						

25

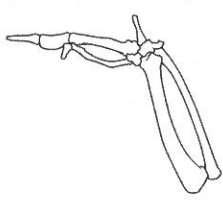
※

4

(1)		(2)		
ア	イ	X	Y	
		A	A	
(4)				
①	②			
A	列			

※

5

(1)		(2)	(4)	
A	B		フクロウ	ウミガラス
(3)				

15

※

6

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		
				①	②	③
	%	日目	時			

※

7

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
				記号
倍	m <sup>2</sup>	度		
(5)				
理由				

35

※

受験番号		氏名		得点	※
------	--	----	--	----	---